

**自民党**

自民党員を募集しています！詳しくはスタッフまで！

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（草加市・越谷市）】

**国際捕鯨委員会からの脱退について**

トピック：自立と誇りある国づくり

ふくだ せいいち

～埼玉県議選～草加市選挙区 **福田誠一**氏の自民党公認決定**きかわだステーション****第 67 号**

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑

衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

**国際捕鯨委員会(IWC)からの脱退について**

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。昨年中は『きかわだステーション』をお読みいただき、また、地域の様々なイベント等でお声掛けいただきまして、誠にありがとうございました。

今年も年始より、エンジン全開で頑張っておりますので、引き続きのご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年の 12 月 26 日、日本国政府は、国際捕鯨委員会（以下、IWC）から脱退し、今年の 7 月から商業捕鯨を再開すると表明しました。突然のことで、何が起きたのかと心配されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今号では、海洋政策を専門とし、自民党捕鯨議員連盟の一員でもあり、実際に IWC 総会に参加したことのある私の考えをお伝えしたいと思います。

IWC とは、鯨の資源を保護しつつ、みんなで捕鯨を続けていけるようにするために、1948 年に設立され、世界の 89 か国が加盟している国際会議です。

本来、IWC とは、科学的なデータを基にして、適切な鯨類資源管理・利用を行う国際会議でした。しかし、現在では、科学的な研究は無視され、感情的な鯨類保護一辺倒の主張が繰り返されていました。もはや建設的な議論の場とは全く言えないのが実態です。日本政府はこれまで、30 年以上もの年月をかけて、辛抱強く、会議の適正化を訴えてきました。また、IWC から提示される様々な宿題に対し、科学的根拠を示し、誠実に答えて参りました。しかし、回答する度に、ゴールポストを動かされ、商業捕鯨が再開できない状況が続きました。

このような IWC の姿勢を鑑みて、わが国がどんなに努力しても全く考慮してもらえないこと、また、各地域における漁業者の捕鯨技術の継承のためには、ここで商業捕鯨の再開に踏み切らなければ間に合わないと考え、IWC 脱退を決意した次第です。

今回の IWC の脱退で、わが国が世界から孤立してしまうことを心配される方もいらっしゃると思いますが、ご安心ください。脱退により正式メンバーではなくなりますが、次回からはオブザーバーとして参加し、引き続き IWC の議論を見続けることとなります。また、捕鯨を行うのは、わが国の領海と EEZ（排他的経済水域）に限定し、南極海や南半球では行わない他、IWC で決められた方式で計算した捕獲枠の範囲内にとどめる方針です。読者の皆様には、どうかご理解いただきたく思います。

今回の脱退に伴い、年末に自民党捕鯨議員連盟の会議が開催されました。私からは外務省に対し、今までわが国の主張を応援してくれた国々に対して十分な説明をするようお願いをしました。特にカリブ海にある島嶼国は、反捕鯨国の米国との経済的関係が深いにも関わらず、日本を支持し続けてくれました。日本が抜けることで、これら島嶼国が、米国等反捕鯨国から不当な扱いをされないよう、サポートするよう指示させていただきました。

平成 31 年 1 月吉日 黄川田仁志

春の埼玉県議会議員選挙・草加市選挙区 **福田誠一** 氏の**公認**が決定しました！

自民党公認が決定した福田誠一さん

私、黄川田仁志が、草加市のまちづくりに対し、地域の皆様から様々なご要望をいただく中で、とても無念に思っていることがあります。それは、自民党公認の埼玉県議会議員がいないということです。埼玉県や埼玉県議会議員が草加市のまちづくりにどのように関わっているのか、なかなか見えにくいところがあるかもしれませんが、とても重要な役割を担っていただいております。

国が進める新しい政策等を草加市内で取り組む際、予算等、様々な手続きで窓口になるのが埼玉県です。また、県道の維持管理や綾瀬川、辰井川、伝右川に係る治水対策は、埼玉県が担っています。信号機の設置等交通対策は、埼玉県警が担っています。さらには、子どもたちの未来を大きく左右する教育政策において、埼玉県が担う役割は大変重きを占めています。国と草加市と連携して、様々な政策を進めるためには、何としても、自民党公認の埼玉県議会議員が必要です。

この度、自民党埼玉県支部連合会が実施した公募試験の難関を突破し、福田誠一さんが、春の埼玉県議会議員選挙の公認候補予定者に決定いたしました。

福田誠一さんは、草加市長選挙に挑戦する等、故郷・草加市に対する思いがとても強い方です。また、長年にわたって携わる障害者福祉や、ものづくりに対する造詣が深く、福祉政策や中小企業対策での活躍が期待されます。また、浅井昌志草加市長との連携も期待大です。

今後、福田誠一さんが、草加市内各駅前での挨拶活動や地域のイベント等に顔を出させていただきます。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



浅井昌志草加市長にも励ましと応援をいただいております！

**福田 誠一(ふくだ せいいち)** 草加市出身の54歳。瀬崎在住。私立巣鴨高校卒業。会社役員、NPO 法人代表理事を務める。地域で長年にわたり障害児の通所施設を運営する他、PTA 活動等各種地域団体の活動にも熱心に取り組む。特技は3Dプリンターによる部品づくり。約20年間自民党員として活動。

## トピック:永田町だより

## 越谷市内公立小中学校のトイレ改修(洋式化等)早期実現を文科大臣に強く要望

昨年12月26日、高橋努越谷市長と共に、柴山昌彦文部科学大臣を訪ね、平成30年度第二次補正予算、並びに、平成31年度当初予算において、越谷市内公立小中学校のトイレ改修への国の交付金の手当てを強く要望して参りました。柴山大臣からは、大変前向きなご回答をいただいております。私は、自民党学校耐震化・施設整備等促進議員連盟の事務局次長を仰せつかっており、学校施設整備に係る予算獲得に尽力して参りました。活動の成果が実りそうなので、大変嬉しく思っております。



きかステ読者の皆様に耳より情報！『**聴く③ きかわだステーション**』を配信しています！

今月のテーマは「SDGsとは何でしょう？」です！是非お聴きください！

聴く方法①*iPhone* : Podcast アプリを開き「聴く！きかわだステーション」と検索し登録。

聴く方法②*android* : Podcast Addict というアプリをダウンロードし「聴く！きかわだステーション」と検索し登録。

聴く方法③*その他* : 公式 HP トップページから最新配信分の聴取またはダウンロードが可能です。

<http://www.kikawadahitoshi.jp> または

きかわだひとし

検索

**きかわだひとし**とは？…自民党衆議院議員3期目。東京理科大学卒業、米川-ラド大学大学院修了。昭和45年生。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。第3次安倍改造内閣で外務大臣政務官(北米・中南米担当)。衆議院では、外務委員、法務委員、憲法審査会委員。党では、国際局長、外交部会長代理、サイバーセキュリティ対策本部幹事等を務める。海洋政策が専門。